3 類感染症発生情報 (腸管出血性大腸菌感染症) 令和7年第44週:10月27日から11月2日まで

令和7年11月6日

感染症名 腸管出血性大腸菌感染症				
届出医療機関		新潟市保健所管内		
診断	方 法	菌検査による(腸管出血性大腸菌 O-157、VT1VT2)		
届出対象		患者 (確定例)		
患者	年代	20 歳代		
	性別	女性		
診断年月日		令和7年10月29日		
届出年月日		令和7年10月29日		
経過等		令和7年 10月23日 腹痛 10月24日 腹痛に加え水様性下痢、血便。医療機関を受診。検便実施。 帰宅するが、夜に腹痛が増強し救急搬送され入院。 10月29日 検便の結果、腸管出血性大腸菌 (O-157、VT1VT2) が 検出され発生届。		
	考	現在は退院し症状回復。 ・現時点で患者周辺に腸管出血性大腸菌感染症を疑う症状の者はいない。		
備		・現時点では感染源不明。		

◆県内・市内の腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

	令和5年	令和6年	令和 7 年 ※今回発生分を含む
患者(人)	39 (25)	19 (4)	13 (8)
無症状病原体保有者(人)	26 (4)	24 (7)	10 (3)

※()内は新潟市保健所届出分の再掲

< お願い>

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、感染者及び患者家族等について 本人が特定されることがないよう、人権に格段のご配慮をお願いいたします。

新潟市保健衛生部保健所保健管理課 感染症対策室 025-212-8123 (担当:大宮・田中) ※この件についての、問い合わせは午後5時までにお願いします。